



1 やりがいを感じるIT業界!



キャリアセッションの会場風景

4月28日(月)、「いばらきP-TECH」参加校の県立水戸商業高等学校の情報ビジネス科1・2年生160人を対象に、「キャリアセッション」が開催されました。講師は、株式会社タックスの西丸佳音(水戸商卒→IT短大卒)さんです。

講演では、懐かしい母校の思い出から、なぜIT業界を選び、どんな学びが役立ったのかを具体的に話していました。

西丸さんは「IT業界は、人々の暮らしをより良く改善するやりがいを感じる仕事」と強調されていました。

続く対談では、恩師や所属会社の上司も参加し和やかな時間となりました。

質疑応答では、生徒は積極的に挙手し「高校時代にどんな資格を取っておくべきか?」「IT業界のお給料は?」など、沢山の質問に西丸さんも笑顔で答えていました。

この講演会で、生徒の意識の高さと、IT業界が進路の大きな選択肢の一つになったと感じられました。

2 母校の恩師に感謝!



講師の西丸佳音さん

講演後校長室で、西丸さんの恩師や同行の上司に囲まれ笑顔で記念写真となりました。西丸さんは「母校での講演、恩師に感謝」と笑顔で話されていました。

3 高校生の感想



「キャリアセッション」を受講した水戸商業高校の1、2年生から沢山の感想を頂きました。ここではその一部をご紹介します。

●K.K.さん(2年)

◇感想:実際にIT系の仕事をしている人からお話を聞いたことで、もしIT企業に行くならば、高校生のうちにできることがあることを知った。私たちに近い目線からたくさん知らなかったことを教えていただき凄くいい経験になりました。

●K.S.さん(2年)

◇感想:事前に、学校で知識や技術を身に付けておくことも重要だけど、就職して企業に入ってから学ぶ事や身に付ける知識や技術が多いため、直に慣れることや対応力、コミュニケーションが大事だと思った。

また、「分からないことがあればすぐ聞いて、大事なことはメモしてまとめる」は役立つ言葉だと思った。



●Y.O.さん(2年)

◇感想:講師のお話を聞いて、今までは必ず就職すると思っていたが、進学するのも良いと思うようになった。今後の進路決めなどにつなげられる情報を得ることが出来た。行きたい大学や進路先に行けないと意味がないので、今まで以上に勉強を頑張っていきたいと思った。

●M.S.さん(2年)

◇感想:今の時代で一番重要視されているのがITだと思うので、その職場の状況や仕事の内容を聞けてとても良い経験になったと思いました。また、「分からない事ばかりなのは仕方がないので、そこから調べていくことが大事」という言葉は役立つ助言と思いました。



●R.I.さん(1年)

◇感想:仕事にやりがいを感じる講師の話から、ITに興味を持った。初めてIT短大という大学を知って、入ることのメリットなどを知ることが出来た。高校を卒業したら就職ではなく大学を目指してみようかなと少しだけ思った。

●K.M.さん(1年)

◇感想:今まではITの仕事と聞くとすごく難しそうなイメージだったけど、講義を聞いて思ったよりも身近な仕事なんだと思いました。将来について殆ど分らなかったけど今回の講義を通してITについてや、高校から進学、就職するまでの過程など沢山学ぶ事が出来てとてもいい時間だったと思います。

